北九州市×北九州商工会議所　50周年記念

雇用の創出と安定が使命　北橋氏
ノーベル賞受賞者を期待　利島氏

九州工業大学学長
松永　守央氏

―若松区にある学術研究都市（学研都市）で連携大学院の新たな取り組みが始まりました。

北橋　学研都市は理工系の大学や研究機関を同一キャンパスに集める独自の取り組みとして、2001年に開業した。グローバルな人材育成などを進めているが、09年に連携大学院「カーエレクトロニクスコース」を開設したのに続き、この春から新たに「インテリジェントカー・ロボティクスコース」を始めた。ほかにも九州歯科大学や九州工業大学、商工会議所や自治体が連携して医療・福祉・技術の学術的な視野を持った職業人を育てる取り組みをしている。さらに市内10大学が連携して「まなびとESD（持続可能な発展のための教育）ステーション」も始まった。こうした活動をこれからも重視して、人材育成を行政として支援していく。

松永　卒業して九州・山口に就職する学部生は半数、大学院生にいたっては15％程度にすぎない。理由はさまざまあるが、定着しない最大の理由は働く場所がないからだ。彼ら彼女らが開発に携わることができる部署が特に北九州には少ない。有力企業の出先でもよいから北九州にほしい。そのためには何をすればよいのか。産学官が全力を挙げて産業人材育成フォーラムなど、数百人から1000人規模の学生が地元でインターンシップに参加すれば変化するのではないか。連携大学院では企業の技術者と教員が一緒になって学生に教えている。これは意識の高い学生が増えることにつながる。

利島　安川電機は開発のほとんどを北九州で行っている。北九州だから赴任したくないでは困るのだ。従業員の3割はいずれ外国に赴くので、入社しても半数しか九州に残らず、残りは東京や外国へ行くことになる。そうはいってもいずれはこの街に戻る。それだけに地元が嫌だとか、魅力がないと思うような学生を生みたくない。魅力的な技術や産業があれば九州以外からも人は集まる。そのためにも開発部隊をこの街に置く意義はある。

―採用する学生は全国ですか。

利島　九州大学と九州工業大学が多く、残念ながら九州・山口以外そう多くはない。それだけに北九州の安川電機に入社して、海外へ赴任して技術を学んで、将来はノーベル賞を受賞するような人材を育てたい。

この街は家賃が安くて、食事がおいしくて、飛行場も近くにある住みよい街。ぜひ大学の先生も民間企業の非常勤取締役に就任して、地元貢献や産学交流を理解し、地域を活性化させてもらいたい。

松永　現在本学の教員の3分の1は民間から来ていただいている。今後もこれを守りたいが、逆に大学から企業に出向く人が少ない。開発から製品までを見届けることができる教員を育てたい。そうすれば学生の育て方も変わる。今の若い人は元気がないと言われるが、これは目標が見えないからだ。目標をみせることができれば若い人は目の色が変わる。こういう人は学ぶ姿勢も強い。北九州に目標があると分かれば優秀な学生は集まってくる。

産業と教育で人は集まる　松永氏

―産学を代表するお二人から多くのアイデアをいただきました。産業振興を進める上での課題は何でしょうか。

北橋　産業振興を進める上で最も重要なのは雇用だ。雇用の創出と安定こそが市政の使命と言ってもよい。そのために新成長戦略では8000人の新規雇用創出を掲げた。個人的には女性や元気な高齢者を活用できるスキームを作ることが大事と考えている。もう一点はチャンスがあれば海外に打って出る。メード・イン・ジャパンを語る上では避けられない課題であり、企業の海外進出のお手伝いも必要だ。企業の大小を問わず、地域企業へできる限りの支援も行う。

―産業界のお考えは。

利島　過去に北九州の中小企業は、大手企業を支えてきた。単独で海外へ出て行くことができる企業が少なく、また大手も育てていない。このため一社単独で海外進出するのは時期尚早だろう。まずは大手と中小が連携しながら、護送船団方式で出て行くべきだ。人材育成にも時間とコストをかけなくてはならない。企業の海外進出は技術を売りに行くだけでなく、商売のネタを仕入れることで、日本が地方が元気になる。その仕組みが出来ていないと為替に一喜一憂してしまう。日本の技術を売るだけでなく、海外にいいものがあればそれを内需とする必要がある。そうすれば雇用も生まれる。

―最近は学生が海外に目を向けない傾向があると聞きます。

松永　本学は毎年400人ほどを海外に送り出してるが、いずれは大学院生全員を一度は海外へ送り出す目標を立てている。残念ながら首都圏などで本学の知名度は低い。認知度向上が課題だ。外国に行きたいと考える学生が集まってくれれば、世界の中での位置付けも変わる。

―最後に次の100年を目指して、次代にエールをお願いします。

北橋　本市は深刻な公害を克服し、産学官民が一体となって発展を続けた。この歩みが国内外で評価され、OECDから「グリーンシティプログラム」のモデル都市として世界4都市の一つに選ばれた。今後50年間でアジアは劇的に変わる。アジア開発銀行の調査では、2050年の推計で世界総生産に占めるアジアの比率は52％に達するとも言われている。これらアジア地域の発展に貢献し、世界の環境首都、アジアの技術首都を目指してほしい。

利島　若い人が希望を、また高い目標を持ってこの街に住めるようになればいい。自然災害が少ないという地理的な好条件もあり、日本だけでなくアジアの人たちもこの街に住みたいと思われるような街、戦争のない、平和な国を守ってほしい。

松永　子育てしやすい街、しっかりとした教育を受けることができる都市。産業都市に教育が加わると人は必ず集まる。少子化を克服してもらいたい。人口150万人とは言わないが、100万都市をこのまま維持することができれば、50年後は街づくりが成功したと認められるだろう。

―本日はありがとうございました。

商工会議所50周年記念祝賀パーティーには麻生太郎副総理財務・金融担当大臣もお祝いに駆けつけた（写真中央）

ジョブ・カード制度
ジョブ・カードを活用した職業訓練を通じ、有能な人材を育成・確保したい企業と正社員の経験が少ない求職者や新規学卒者とのマッチングを促進する国の制度です。職業訓練を実施する企業では、訓練生の適性や能力などを判断したうえ、正社員として継続雇用できます。また、一定の用件を満たす場合には、国からの助成金や奨励金を受けられます。
有能な人材を育成・確保したい企業　企業
正社員の経験が少ない求職者など　人材
ジョブ・カードでマッチング
北九州商工会議所 地域ジョブ・カードサポートセンター
北九州市小倉北区紺屋町13-1　電話 093-541-0208

生産現場での様々な問題・課題、どうしたら良いのだろう？
ドーワテクノスはお客様が抱える生産現場の様々な“？”の解決に
全力を持って取り組みます！
品質改善　省エネ　コストダウン　自動化　環境対策
モノづくりフェア2013に出展します！
11月12日(火)▶14日(木)
マリンメッセ福岡
NEWS!
メッセナゴヤ2013に出展します！
11月13日(水)▶16日(土)
ポートメッセなごや
株式会社 ドーワテクノス
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石3-5
Tel.(093)621-4131　Fax.(093)641-4130
http://www.dhowa-technos.co.jp/

FFG ふくおかフィナンシャルグループ
あなたのいちばんに。
福岡銀行

九州から
アジアビジネスをサポート
するのは西日本シティ銀行。
アジアへの扉　検索　http://www.johoza.co.jp/asia/
西日本シティ銀行グループ　株式会社NCBリサーチ&コンサルティングが提供する専門サイトです。
西日本シティ銀行

この街とともに。あなたとともに。
北九州銀行

SUPERO
OKANO
The Spirit of Manufacturing
岡野バルブ製造株式會社

タクシーを自動で配車できる!
無料スマホアプリ「モタク」
iPhone・Android対応
自動配車「モタク」対応エリア
福岡・北九州・大分・別府・宮崎・那覇・和歌山・白浜・大津・草津・近江八幡
枚方・寝屋川・交野・名古屋・仙台・札幌　東京都の一部　計3,210台
くらしのなかに、あなたのそばに。
北海道から沖縄まで、全国33都道府県をネットワーク。
第一交通グループ全国予約
フリーコール 0120-382-333
ご旅行やご出張などで各地へお越しの節は、ぜひご利用ください。
タクシーを中心に広がる、さまざまな事業。
●タクシー事業　●バス事業
●マンション分譲事業　●戸建分譲事業
●不動産賃貸事業　●自動車整備事業
●ファイナンス事業　●パーキング事業
●介護サービス事業　●ゴルフ練習場
●通信販売事業　●ソフト開発事業 etc
北九州(本社)
全国33都道府県のネットワーク
●マンション事業
※交通事業(タクシー、バス事業)
第一交通産業グループ DAI-ICHI

SHK “診る”を究めて
新日本非破壊検査株式会社
本社　〒803-8517　北九州市小倉北区井堀4-10-13
TEL:093(581)1235　FAX:093(571)5008
http://www.shk-k.co.jp　e-mail:eigyou@shk-k.co.jp
東京　〒108-0023　東京都港区芝浦3-20-6　芝浦MYビル4F
TEL:03(5443)8591　FAX:03(5443)8593
e-mail:tokyo@shk-k.co.jp
配管検査ロボット　エルボマスター
配管の内面を自在に走行しながら検査します

Kyushu Institute of Technology
http://www.kyutech.ac.jp
きわめる
アイデアをかたちにする情熱。オリジナリティを貫く探究心。
日本のものづくりの技術が世界一に認められているのは、
知識や技術を高めあい、工夫し、きわめ続けてきたからこそ。
九州工業大学は、日本近代産業を支えてきた北九州に開学して百余年。
科学技術に理解が深い街の大学として、ものづくりの気質が受け継がれてきました。
一人ひとりの感性と好奇心をふくらませて、きわめる。
独自の指導で、実社会で役立つ知識と時代を切り開く専門性を育んでいます。
■2013年3月学部・大学院卒業者　就職者上位企業

順位	企業等名	就職者数	順位	企業等名	就職者数
1	日立製作所	14	6	アイシン精機	9
1	三菱電機	14	8	東京エレクトロン九州	8
3	オービック	11	9	北九州市役所	7
3	三菱自動車工業	11	9	九州電力	7
5	本田技研工業(Honda)	10	9	神戸製鋼所	7
6	アイシン・エィ・ダブリュ	9	9	トヨタ自動車	7

国立大学法人
九州工業大学
工学部／大学院工学府(戸畑キャンパス)　情報工学部／大学院情報工学府(飯塚キャンパス)
大学院生命体工学研究科(若松キャンパス)
福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1　093-884-3007(総務課)　九工大　検索